



第286号

一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会 会報

静臨技ニュース

発行所 / (一社) 静臨技 渉外広報部 〒422-8062 静岡市駿河区稲川1-1-15 ヴィラセーユー稲川207
TEL.054(287)6337 FAX.054(287)4113
発行者 / 横地 常広 編集責任者 / 松岡 敏彦 発行日 / 平成26年1月1日 印刷所 / 小林クリエイト(株)

1月号の内容



- ◆ 年頭挨拶 1
- ◆ 静臨技次期役員選出について 2
- ◆ 第5回 静岡県医学検査学会のお知らせ 3
- ◆ 減塩・低カロリープロジェクト 2013 終了報告 4~6
- ◆ 研修会終了報告 7~9
- ◆ 1月・2月・3月の行事予定、学術部からのお知らせ 11
- ◆ 研修会・講習会案内 12~14
- ◆ 会員の異動 15



年頭にあたって

一般社団法人静岡県臨床衛生検査技師会
会長 横地 常広

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様方におかれましては、良き年明けをお迎えのこととお慶び申し上げます。

(一社)静臨技も昨年60周年の節目を迎え、日臨技会長、中部圏支部各県会長、県医師会、県健康福祉部長をお迎えし盛大に記念式典を開催いたしました。技師会活動も県内3支部活動を軸として「会員の顔の見える活動」を主眼として展開してきました。日臨技、中部圏支部活動も新執行部体制に移行し、2年が経過して活動の方向性が明確に見えてきました。「学術組織再編成」「職域認証に関わるグレーゾーンへの取り組み」「精度保証を基盤とした施設認証制度」「検査説明のできる検査技師育成」「健康と検査展」「先進的、先駆的全国研修会の企画」など、他の医療関連団体との連携を視野に入れた事業展開が急ピッチで進められています。県技師会も日臨技の事業展開に歩調を合わせて活動を展開していきたいと思っております。臨床検査技師の将来を見据えて、会員一人一人が技師会活動を通して「組織力」の強化に取り組んでいただき、技師会活動に興味を持っていただけるよう努めていきます。

県技師会活動の展開については、支部活動を中心とした「会員の意見が反映される事業展開」を目指していくべきであると考えます。臨床検査技師は、チーム医療スタッフの一員として、信頼できる検査データを臨床のニーズに合わせて、より迅速に、付加価値を付けた形で情報提供することです。我々にとって「データの精度保証」が根幹であることは言うまでもありません。したがって、「学術活動」「精度管理事業」を中心に活動を展開し、「データ標準化に向けた地区ごとの意見交換会」を継続事業として力を入れていきたいと考えています。一方で、日臨技活動のひとつである「検査説明のできる検査技師の育成」に合わせて、従来の検査室中心の業務に留まることなく、臨床の場により近い環境で検査技師が活躍できる業務展開についても模索していくことが大切であると思っております。施設の規模、業務環境により取り組む内容については、大きく変わるとは思いますが、検査室の殻を破り、一歩前に踏み出す「キッカケ」となるような活動展開を考えていきたいと思っております。「けんさのひみつ展」「メディメッセージ」などの公益事業により、検査内容説明、検査技師の業務内容を一般の方々に伝える喜びを感じて頂き、「臨床検査技師」の認知度を上げていく活動も大切であると思っております。

最後になりましたが、会員の皆様方、(一社)静臨技にとって、実り多き年となることを祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。

静臨技次期(平成 26、27 年度)役員選出について

平成 26 年 1 月 吉日

正会員各位

(一社) 静臨技役員候補者選考委員会

一般社団法人 静臨技次期役員選出について

役員候補者選考規程第 7 条により、平成 26、27 年度一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会役員（理事並びに監事）の立候補及び会員からの推薦受付を下記の要領で実施いたします。尚、届出書類は、静臨技ホームページからダウンロードするか、事務所へ請求してください。

記

1 受付期間 平成 26 年 2 月 1 日～3 月 14 日

2 届出書類 1) 立候補の場合 立候補届 (様式 2)
2) 候補者推薦の場合 候補者推薦届 (様式 1)

3 届出先 (役員候補者選考委員)

【東部支部】◎藤原 誠 伊豆赤十字病院

〒410-2413 伊豆市小立野 100 TEL 0558-72-2148、FAX 0558-72-6564

遠藤 俊彦 聖隷沼津病院

〒410-8555 沼津市本字松下七反田 902-6 TEL 055-952-1023、FAX 055-952-1024

【中部地区】三原 利仁 焼津市立総合病院

〒425-8505 焼津市道原 1000 TEL 054-623-3111、FAX 054-624-9103

村松 宗子 静岡市立清水病院

〒424-0911 静岡市清水区宮加三 1231 TEL 054-336-1111、FAX 054-336-1147

【西部地区】○廣野 裕章 志都呂クリニック

〒432-8067 浜松市西区西鴨江町 621 TEL 053-448-8188、FAX 053-448-6116

釋 悦子 聖隷三方原病院

〒433-8558 浜松市北区三方原町 3453 TEL 053-436-1251、FAX 053-438-2971

以上

◎は役員候補者選考委員会の委員長、○は副委員長になります

第5回 静岡県医学検査学会

開催要項

【開催日】

平成26年6月14日(土) 9:00～16:30まで (25年度決算総会を含む)
一般演題・教育講演・ランチョンセミナー 等

【開催場所】

「あざれあ」静岡県男女共同参画センター 大ホール他

【主催】

一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

学 会 長： 横地 常広 (静臨技 会 長)
実行委員長： 三宅 和秀 (静臨技 副 会 長)
学会事務局： 藺田 明広 (静臨技 中部支部長)

演題募集

学会の基本的な構想はできるだけ身近な問題をテーマとし、若手から中堅技師による一般演題を中心に据えて、今後の本格的な学会発表に向けた登竜門を意図しています。会員の皆様から一般演題を広く募集します。どうぞ積極的にお申込みください。

【演題申込・抄録登録】

- ① 演題申込期間： 平成26年1月20日(月)～平成26年2月21日(金)
- ② 抄録登録締切： 平成26年3月14日(金)

【申し込み先】

下記の一般演題申込用紙に必要事項を御記入のうえ、
FAXにて静臨技事務所までお送り下さい。

第5回 静岡県医学検査学会 一般演題申込用紙	
静臨技事務所 FAX 番号 054-287-4113	
演題名	
発表者	
施設名	
連絡先電話番号	
連絡先メールアドレス	

『減塩・低カロリープロジェクト 2013』を終えて！

事務局長 伊藤 喜章(遠州病院)

寒さが一段落した、平成 25 年 12 月 1 日(日)に浜松市医師会主催イベントとして、『減塩・低カロリープロジェクト 2013』が浜松市医師会館にて開催されました。このイベントは昨年、浜松市の主催にて『見る』より『体験』「やらまいか！健康はままつ 21」体感フェアとして、アクトシティで開催されたイベントの第二弾で、名前・場所・



主催を変えて今回の開催になりました。我が静岡県臨床衛生検査技師会も、中部・西部理事及び西部技師会会員の協力を得て、昨年に引き続き総勢 20 数名で協力参加をしてきました。(ボランティア開催のため技師会経費削減の目的で西部支部に動員をお願いしました。)昨年は、パンフレットやチラシにも技師会の名称が無かったのですが、今回は共催として静岡県臨床衛生検査技師会の名前が記載され、一段と気合が入ったイベントになりました。

技師会も担当会場である 2 階に集合し、白衣に着替え、会場設営、進行打ち合わせ、機器説明と段取りを進め、最後にピンクの技師会おそろいのビブスを着て、全員に気合が入りました。担当は 2 部門



(尿の塩分測定、SMBG(血糖測定))で理事・会員が持ち場に分かれ入場者を待ちました。予定では 10 時半開始でしたが来場者が 10 時過ぎには沢山集まったため、時間を早めてのスタートになりました。昨年の午前午後

の一日単位の検査ではなく、今回は 1 時間半で 80 人を検査する開催なので少し心配をしていましたが、二回目の技師さんも多かったのか？さすがに技師の集まりなのでしょう、大きな渋滞もなく来場者を最後のレクチャールームに誘導出来ていました。途中、昨年に引き続きの聖隷三方原病院の山田技師長の激励訪問や浜松市医師会長や浜松医療センター院長の表敬訪問があったりと、びっくりで激しくも楽しく和やかな、イベントになりました。1 時ぐらいには遠州病院の医師によるレクチャーも終了したので、参加者全員で減塩・低カロリー弁当に舌鼓を打ち本日のイベントを終了しました。昼前には残念ながら 2 位となってしまいました浜松市のゆるキャラの「出世大名 家康くん」も登場し思い出となる写真が撮れました。ちなみにまだ鬻のウナギは付いていました。本当に出家大名になるのかな～



今回ご理解・ご協力いただいた会員施設(聖隷三方原病院・浜松医療センター・遠州病院・静岡県予防医学協会西部検査所)、中部理事(県立総合・清水厚生・静岡済生会・静岡日赤)様、並びに三和化学様、ジョンソン&ジョンソン様、協和医科様にはこの場をかりて感謝いたします、ご協力大変ありがとうございました。

浜松市医師会 presents

参加するのじゃ!

家康くんもやってくる!

減塩・低カロリープロジェクト2013

※女性は30代から糖尿病は40代から心筋梗塞は50代からだから今始めよう!減塩低カロリー食!

日時 **12月1日** 日 10:30~15:30

会場 浜松市医師会館 浜松市中区伝馬町311-2

出世大名 家康くん

減塩・低カロリープロジェクト 2013 に参加して

竹林 史織 (浜松医療センター)

今回初めて減塩・低カロリープロジェクト 2013 に参加させていただき、来場者の方々の血糖測定を行いました。SMBGの説明は経験したことが無く、測定を重ねていく過程でどのように誘導していくのが分かりやすいのか、注意する点はどこかなどを知ることができました。生化学検査に従事し、今後糖尿病教室に出て行く可能性がある私にとってとても勉強になりました。このような機会を与えていただき、ありがとうございました。

坂口 実悠 (浜松医療センター)

今回が初めての参加で、血糖測定を担当させていただきました。普段の業務ではこちらが患者さんに説明する事はほとんどないので、今回説明をしてご本人に測定してもらうという事に少し手間取ってしまった部分もありましたが、楽しく終えることができました。開場時間前から沢山の方々が来てくださっていて、健康に対する意識の高さを感じました。地域の方々と触れ合える良い機会だったと思います。ありがとうございました。



北畑 友美 (聖隷三方原病院)

今回のプロジェクトに参加させていただいて自己血糖測定器の説明や測定を行う際に、“ご自身の血糖値について感心をもたれている方”や“ご家族に糖尿病の方がいらっしゃる、測定方法を知っていると云われて積極的に測定される方”、“実際に自己血糖測定となるとやはり穿刺を行うのが怖いと言われる方”など、様々な方と触れ合うことができ良い経験できたと感じました。今後、糖尿病教室などでの患者さんへの説明において、より検査値に感心を持って治療にあたっていただけるよう関わっていきたいと思います。

石戸谷 典明（聖隷三方原病院）

今回初めて減塩・低カロリープロジェクト 2013 に参加し、血糖値測定を担当させていただきました。測定に来られた方からは、測定した血糖値についての質問を受けることが多く、一般市民の健康に対する関心の高いことを知りました。また減塩・低カロリー弁当を食し自分の日々の味の濃さを実感できたうえ、糖尿病患者の食事体験ができたことを今後の SMBG や DM 教室に活かしていきたいと思います。また機会がありましたら、是非参加してみたいと感じました。

久米 克英（JA 静岡厚生連 遠州病院）

今年も浜松市医師会主催のイベントに参加させていただきました。今年は尿中塩分濃度測定のリリーダーとなり、技師長の指導のもと、手伝わせていただきました。約 1 時間で 80 名の検査をするので去年よりも忙しいと予想されましたが、大きなトラブルもなく終わられたことを素直にほっとしています。他施設の方と働く機会がある今回のようなイベントは、勉強になることが多く、とても良い経験となりました。



米山 実香（静岡県予防医学協会）

私は尿検査の尿中塩分濃度測定を担当しました。お客様の参加人数が多く、健康意識の高さに驚きました。また、実際に自分の尿中塩分濃度の測定を行い、摂取量が多いことがわかり日頃の食事を見直す良い機会になりました。今回の減塩・低カロリープロジェクトで検査担当として参加させていただきありがとうございました。

駒形 友彦（JA 静岡厚生連 遠州病院）

12 月 1 日に浜松医師会館で行われた減塩プロジェクトへ初めて参加しました。私は血糖値測定を担当し、短時間でのレクチャーの後、6 名の受講者の血糖値を測定しました。人数的には物足りなさを感じましたが、検査技師としての技量・知識・接遇を短時間で味わえる場となりました。来年以降もこの減塩プロジェクトが開催されるとの事ですから、どんどん若い世代の方に参加をしていただき自身の技量・知識・接遇を実感してもらいたいと思います。

鈴木 佳子（JA 静岡厚生連 遠州病院）


今回このようなプロジェクトに参加でき、いろいろなことを知ることができました。これ程大がかりに開催し、参加者もあれほど集まるのにびっくりしました。参加職種も、病院ドクター、開業医、保健師、臨床検査技師、市役所職員などさまざまでした。自分は検査の受付担当でしたが、前準備がしっかりなされたので、それほどの混乱もありませんでした。しかし、参加者の方達が一斉に受付にみえるので、対応や案内にあっちこっち走り回りました。それぞれの担当者も、自分の範囲以外にどんどん手を広げてくれて、チームが一つになって動いたなという印象でした。家康くんともツーショットの写真を撮ることができ、減塩なのにおいしいお弁当を頂くこともできました。準備の方達は大変だったと思いますが、貴重な体験をさせていただきありがとうございました。




【お知らせ】
ゆるキャラグランプリ 2013 において、惜しくも準グランプリという結果に終わった“出世大名家康くん”は、公約どおり 12 月 18 日（水）に『出家の儀 断髪式』を開催し、自慢の“うなぎのちょんまげ”を落とし、「出世大名家康くん」から「出家大名家康くん」へ改名しました。


研修会終了報告


研修会名	静岡県標準化事業・第9回 東部地区意見交換会
開催日	平成25年11月8日(金)
会場	三島市民文化会館 第一会議室
参加人数	35人
内容	<p>今回の第9回東部地区意見交換会は35名と多数の参加をいただきました。今回は3名の演者の予定でしたが、都合により2名になってしまいましたが、参加された会員皆さんの質問と意見、賛助会員の皆さんからの回答の時間を多く取ることができました。</p> <p>フェリチンの試薬変更の際の苦慮した事例ではメーカー参考基準値は、メーカーにより大きく差があり基準値の設定の根拠についてとても参考になる発表でした。</p> <p>また、精度管理の方法については、事例を挙げていただき、どのように工夫したら良いのかとても参考になる発表で、小規模施設ではどのようにしたら良いのか、参加者からも参考になる意見が出ました。</p> <p>次回は、今回都合で出来なかった静岡県立こども病院の森里幸技師による「各社市販管理血清の表示値・管理幅の信頼度について考える～各メーカーへの調査結果からの考察～」と、もう一題の発表を行う予定です。</p> <p>今回、森里技師の発表を楽しみにしていた方、また参加出来なかった会員の皆さんの参加を宜しくお願い致します。</p>

研修会名	平成25年度 浜松市衛生検査所精度管理責任者等研修会
開催日	平成25年11月14日(木)
会場	口腔保健医療センター
参加人数	87人
内容	<p>平日夜の開催にも関わらず87名もの参加をいただきました。特別講演『基本的検査(ルーチン検査)の読み方・考え方』では本田孝行先生による信州大学方式(1.栄養状態はどうか、2.全身状態の経過はどうか、3.細菌感染症はあるのか、4.細菌感染症の重症度は、5.敗血症の有無、6.腎臓の病態、7.肝臓の病態、8.胆管の病態、9.細胞傷害、10.貧血、11.凝固・線溶系の異常、12.電解質異常、13.動脈血ガスの13項目)で1症例の基本的検査をReversed CPCにて解説していただきました。また、R-CPCを勉強するための教科書として、河合忠先生、他編集の『異常値の出るメカニズム 第6版』、『ワンランク上の検査値の読み方・考え方』ルーチン検査から病態変化を見抜く―(救急・集中治療23巻11・12号)を推薦していました。</p> 

研修会名	平成25年度 第3回 病理細胞検査研究班研修会
開催日	平成25年11月15日(金)
会場	沼津市立病院
参加人数	15人
内容	<p>3施設より、婦人科・呼吸器領域から4症例の提示がありました。普段、あまり遭遇することのないような症例や判定に苦慮するような症例を提示していただき、参加した方々からいろいろな意見を聞くことができました。症例についての解説も詳細にしてくださり、知識の整理もできました。今後の鏡検業務に生かしていきたいと思っております。</p> 

研修会名	平成 25 年度 秋期研修会『第 1 回ワークショップ』
開催日	平成 25 年 11 月 16 日 (土)
会場	静岡がんセンター
参加人数	10 人
内容	<p>細胞検査士資格試験の 2 次試験対策として、実際の試験に即した模擬試験を行いました。試験とはあまり関係ありませんが、実技試験で施設ごとに検体処理の仕方が異なることに驚きました。また今回の参加者は同世代が多いこともあり、受験生同士で試験の情報交換を行うことができたように思います。</p> <p>ワークショップ終了後も標本を見直すために残って鏡検する人もおり、とても熱心な様子にぜひ試験に合格して欲しいと思いました。</p>

研修会名	平成 25 年度 第 2 回 生理検査研究班研修会
開催日	平成 25 年 11 月 23 日 (土)
会場	三島市民文化会館
参加人数	123 人
内容	<p>たいへん盛況で、90 名予定の会場が 120 名参加いただき、立ち見の会員もいらっしゃいました。</p> <p>ライブでの講義・心音の講義・難しい症例の講義を行っていただきました。岡庭先生の講義は非常にわかり易く、たいへん好評でした。</p>
	

研修会名	平成 25 年度 秋期研修会『第 2 回ワークショップ』
開催日	平成 25 年 11 月 24 日 (日)
会場	静岡赤十字病院
参加人数	15 人
内容	<p>臨床検査技師 11 名、医師 4 名の定員一杯の 15 名で開催されました。</p> <p>認定試験を間近に控えた、勉強会ということもあって長時間の鏡検に集中力を切らすことなく取り組んでいました。</p> <p>この研修会終了報告が掲載される頃には、参加者の皆様は無事に合格されていることと思います。研修会並びに、認定試験、本当にお疲れ様でした。</p>
	

研修会名	静岡県標準化事業 第3回 中西部地区意見交換会
開催日	平成25年11月29日(金)
会場	市立島田市民病院
参加人数	29人
内容	<p>今回は若手技師ふたりに話題提供をお願いしましたが、事例に関連した基礎的なお話も盛り込んでいただきました。内容的にも、もっと多くの皆さんに聞いて欲しいようなとてもいい内容だったと思います。</p> <p>事例発生時の対応について、かなり突っ込んだ指摘もありましたが、着眼点としてとても参考になる指摘で勉強になりました。会として欲を言うなら、もう少し賛助会員の皆さんにもディスカッション加わっていただけるような展開ができればよかったですと思います。</p> <p>今後もプレゼンテーションを通して若手、中堅技師のスキルアップを図る場所として意見交換会を使っていただけたらと思います。</p>

研修会名	平成25年度 第3回 生理検査研究班研修会
開催日	平成25年12月14日(土)
会場	浜松医療センター 3階講堂
参加人数	25人
内容	<p>超音波検査士資格取得のための試験対策を目的に、超音波検査の基礎を学びながら試験対策のポイントも解説していただき、試験に役立ててもらえるように企画しました。</p> <p>半日、超音波検査士の基礎の講義をおこなってもらいました。</p> <p>非常にわかりやすい説明で、内容も細かい部分まで踏み込んでいただいてわかり易かったです。</p>



研修会名	平成25年度 静岡県登録衛生検査所精度管理責任者研修会
開催日	平成25年12月14日(土)
会場	静岡県産業経済会館 第一会議室
参加人数	32人
内容	<p>登録衛生検査所勤務の方、および一般施設の技師の参加もあり、総勢32名の方に参加していただきました。杉本講師には、自施設で行っている検査室内の感染防止対策を具体的に挙げていただきました。病院検査室の中ではかなり対策が進んでいる施設ですので、参加された方の参考になれば幸いです。</p> <p>また、監査の際に、検査センターでのヒヤリハット事例の報告が少ない印象があったため、鈴木講師の病院でのヒヤリハット事例と対策を話していただきました。これを参考に、各施設におけるインシデントに対する意識の強化を図って頂ければと思います。</p> <p>多数の参加、ありがとうございました。</p>

平成26年1月・2月・3月の行事予定

1月

11日(土)～12日(日)

平成25年度 日臨技 中部圏支部 一般検査研修会 : 金沢市アートホール・金沢医科大学

19日(日) 平成25年度 第3回 輸血検査研究班研修会 : 沼津血液センター

25日(土) 平成25年度 第3回 臨床化学研究班研修会 : 静岡赤十字病院

25日(土) 平成25年度 第4回 輸血検査研究班研修会 : あざれあ

25日(土) 平成25年度 第4回 病理細胞研究班研修会 : 静岡赤十字病院

2月

1日(土) 平成25年度 第3回 日臨技 中部圏支部幹事会 : 静臨技事務所

8日(土)～9日(日)

平成25年度 日臨技 中部圏支部 病理細胞検査研修会 : 浜松医科大学 講義実習棟

15日(土) 平成25年度 第3回 一般検査研究班研修会 : 静岡がんセンター

23日(日) 平成25年度 静臨技 スタートアップ研修会 : 静岡県産業経済会館

未定 第7回 静臨技理事会 : 静臨技事務所

3月

1日(土) 平成25年度 第2回 標準化事業講習会 : 静岡県立総合病院

8日(土)～9日(日)

平成25年度 日臨技 中部圏支部 血液検査研修会 : 熱海ニューフジヤホテル

20日(木) 役員候補者選考委員会 : 静臨技事務所

***** 学術部からのお知らせ *****

生涯教育履修証明書について

他団体への生涯教育履修証明書を静臨技事務所にて発行しておりましたが、平成24年度の日臨技主催行事から反映されなくなりました。生涯教育履修証明書が必要な方は、個人情報の観点から会員個人が、日臨技のホームページより印刷をお願い致します。

日臨技ホームページから会員専用ページに進み、会員番号とパスワードを入力して下さい。会員メニューの会員情報、会員情報確認をクリックして下さい。生涯教育履修歴に進み、開催年度を入力して履修証明書をクリックすると、このファイルを開くか、または保存しますか?と聞いてきますので、開くをクリックすればカラープリンターであれば、カラー印刷が可能です。

不明な点は、静臨技事務所までお問い合わせください。

臨床検査関連研修会・講習会 (1)

平成 25 年 12 月 20 日までに申請を受理し承認された研修会等を、下表のとおりお知らせします。
平成 26 年 (1) (敬称略)

日時・会場・参加費	研修内容・講師 (敬称略)	点数・担当・連絡先
<p>1月11日(土) 13:00~18:00 金沢市アートホール</p> <p>1月12日(日) 9:00~ 金沢医科大学</p> <p>受講料 11,000円 1日目のみ 8,000円</p> <p>申込締切り 11月8日(金) 定員 80名</p>	<p>平成 25 年度 日臨技中部圏支部 一般検査研修会</p> <p><研修会 1 日目 平成 26 年 1 月 11 日 (土)> 11:00 ~ 受付・開講式・オリエンテーション 12:00 ~ 『あなたの力にかかっている髄液検査の責務とは』 13:40 ~ 『尿沈渣成分の鑑定術その背景、そしてベテラン技師の極意とは』 16:10 ~ 『病態把握の手法と評価される検査・技師とは』</p> <p><研修会 2 日目 平成 26 年 1 月 12 日 (日)> 9:00 ~ 『寄生虫症の現状と問題』 10:05 ~ 実習 ① 12:15 ~ ランチョンセミナー 13:20 ~ 実習 ② 15:30 ~ 閉講式</p>	<p>事務局</p> <p>公立つるぎ病院 臨床検査室 木村 由</p> <p>(076-272-1250) (内線 230)</p> <p>日臨技 HP の 会員ページから登録</p> <p>E-mail による登録</p>
<p>1月19日(日) 9:00~17:00</p> <p>赤十字血液センター 沼津事業所</p> <p>会員 5,000円 賛助会員 5,000円 非会員 10,000円</p> <p>20人 (先着順)</p>	<p>平成 25 年度 第 3 回 輸血検査研究班研修会</p> <p>試験管法による血液型検査、交差適合試験、不規則抗体スクリーニングの基礎について実技研修を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> 血液型検査: 基本的な手技、異常反応の考え方 ※亜型検査は行いません 交差適合試験: 基本的な手技、不適合になった場合の考え方 不規則抗体スクリーニング: 基本的な手技、消去法の手技、不規則抗体陽性時の考え方 ※解離試験は行いません。 	<p>No. (130026923) 検体—専門—20 点 市立島田市民病院 臨床検査室 亀山 拓哉 (0547-35-2111) (内線 2711)</p> <p>参加希望者はメールにて申込み</p> <p>詳細は開催案内にて確認して下さい</p>
<p>1月25日(土) 14:00~17:00</p> <p>あざれあ 第 1 研修室</p> <p>会員 1,000円 賛助会員 1,000円 非会員 2,000円</p>	<p>平成 25 年度 第 4 回 輸血検査研究班研修会</p> <ol style="list-style-type: none"> 不規則抗体検査について — 臨床的意義のある抗体って? — 和光純薬工業株式会社 臨床検査薬事業部 山下 省一 先生 当院の輸血室紹介します 春日井市民病院 臨床検査技術室 神野 洋彰 先生 <p>不規則抗体には臨床的に意義のある抗体とそうでない抗体があります。 第一部では、不規則抗体検査について臨床的意義のある抗体とそうでない抗体という方向からの解説をお願いしました。 第二部では、春日井市民病院を紹介していただくことで、皆さんの病院の運用を見直してみましよう。</p>	<p>No. (130026934) 検体—専門—20 点 市立島田市民病院 臨床検査室 亀山 拓哉 (0547-35-2111) (内線 2711)</p>

臨床検査関連研修会・講習会 (2)

日時・会場・参加費	研修内容・講師 (敬称略)	点数・担当・連絡先
<p>1月25日 (土) 14:00~17:30</p> <p>静岡赤十字病院 3号館 研修室</p> <p>会員 1,000 円 賛助会員 1,000 円 非会員 2,000 円</p>	<p>平成 25 年度 第 3 回 臨床化学研究班研修会</p> <p>①「自己抗体検査の最近の話題」 株式会社 医学生物学研究所 (MBL) 学術部 新井 次郎 先生</p> <p>②「自己免疫疾患の病因、病態と最新の治療」 浜松医科大学医学部附属病院第三内科講師 免疫リウマチ内科長 難病医療相談支援センター副センター長 小川 法良 先生</p> <p>臨床化学担当者以外でも、新入会員からベテランの方まで興味のある方はぜひご参加ください。</p>	<p>No. (130017372) 検体—専門—20 点 JA 静岡厚生連 静岡厚生病院 臨床検査科 高林 保行 (054-271-7177)</p>
<p>1月25日 (土) 15:00~17:00</p> <p>静岡赤十字病院 本館 4階 カンファレンスルーム</p> <p>会員 300 円 賛助会員 300 円 非会員 1,000 円</p>	<p>平成 25 年度 第 4 回 病理細胞研究班研修会</p> <p>【症例検討会】 領域は自由です。どの領域でも構いません。 診断に苦慮した症例、問題例や典型例など、プレパラートまたはスライドのどちらでも構いませんので、お持ちよりください。 尚、プレパラートによる症例提示に関しては、個人情報保護法の観点からラベルの名前を伏せるようにご協力をお願い致します。又、症例の情報 (年齢・性別・採取部位・採取方法・臨床診断等の必要範囲内) の明記も併せてお願い致します。</p>	<p>No. (1300) 検体—専門—20 点 静岡県立静岡がんセンター 本田 勝丈 (055-989-5222) 内線 2361</p>
<p>2月8日 (土) 9:00~17:30</p> <p>2月9日 (日) 9:00~14:30</p> <p>国立大学法人 浜松医科大学 講義実習棟</p> <p>受講料 会員 8,000 円 非会員 12,000 円</p> <p>申込締切り 12月15日 (日)</p> <p>定員 100名</p>	<p>平成 25 年度 中部圏支部 病理細胞検査研修会</p> <p>≪1日目≫ 『呼吸器の臨床と病理組織細胞診』 講演 1 『呼吸器疾患における検査と治療』 静岡がんセンター 小野 哲 先生 講演 2 『肺腺癌における新しい WHO 分類とその組織像』 静岡がんセンター 中島 孝 先生 講演 3 『体腔液細胞診のすすめ方とピットフォール』 公立昭和病院 濱川 真治 先生 講演 4 『Liquid Biopsy の最前線』 静岡がんセンター 渡辺 勝 先生</p> <p>≪2日目≫ 『Ki-67 抗体を用いた免疫染色サーベイ』 『各県の状況』 中部 6 県班長</p> <p>『総合集計結果と考察』 西尾市民病院 中村 広基 先生</p> <p>『MIB-1 インデックスの意義と実例』 浜松医療センター 森 弘樹 先生</p> <p>『手法と解析アプリケーション』 正晃株式会社 桜井 雅史 先生</p> <p>鏡検実習 回収した全ての染色標本の鏡検実習。 合わせて Index も提示</p>	<p>事務局</p> <p>検体—専門—20 点 静岡県立静岡がんセンター 本田 勝丈 (055-989-5222) 内線 2361</p> <p>研修会の詳細、申し込み方法に関しては、 静岡臨技または日臨技の ホームページをご覧ください。</p>

臨床検査関連研修会・講習会 (3)

日時・会場・参加費	研修内容・講師 (敬称略)	点数・担当・連絡先
<p>2月15日(土) 14:00~17:00</p> <p>静岡県立静岡がんセンター 3階 検体検査室</p> <p>会員 3,000円 賛助会員 3,000円 非会員 5,000円</p> <p>募集人員.....12名</p> <p>会員を優先させていただきます。</p>	<p>平成25年度 第3回 一般検査研究班研修会</p> <p>プログラム</p> <p>14:00~14:10 オリエンテーション</p> <p>14:10~16:40 3班に分かれて実習 45分ずつ</p> <p>①定性試験(手技、偽陽性確認法)</p> <p>②沈渣(標本作製法、鏡検法、基本成分について)</p> <p>③髄液・穿刺液(検査法、鏡検法、基本成分について)</p> <p>16:40~17:00 グループディスカッション</p> <p>一般検査に配属予定者、始めて1年未満、担当を外れて数年経っている、当直検査でしかやらない・・・という方を対象に、認定一般検査技師が講師となり実技指導を行います。基本的手技を中心とした研修内容です。日頃、聞きたくても指導者が居ない。裏技を聞きたい。自分の手技を見直したい。と思っっている方は、この機会に是非ご参加下さい。</p>	<p>No. (130030670)</p> <p>検体一専門—20点</p> <p>静岡県立静岡がんセンター内 エスアールエル検査室</p> <p>新村 尚美 (055-980-5680)</p> <p>研修会の申し込み方法に関しては、研修会の案内または静岡臨技のホームページをご覧ください。</p>
<p>3月1日(土) 13:30~17:00</p> <p>静岡県立総合病院 循環器センター6階 つつじホール</p> <p>会員 1,000円 賛助会員 1,000円 非会員 2,000円</p>	<p>平成25年度 第2回 静岡県標準化委員会講習会</p> <p>1、脂質トライアルサーベイの結果報告 静岡県臨床検査標準化委員会 静岡県精度管理調査委員会</p> <p>2、日常検査で発生したトラブル事例からの知見 日常の検査業務の中で測定上の不具合を経験し、原因究明によって知り得た知識、情報を紹介してもらう予定です。(事例3~4題を予定)</p> <p>3、医師による特別講演、または本年度精度管理調査結果に関連した話題</p> <p style="text-align: center;">詳細は後日ご案内いたします。</p>	<p>No. (130031749)</p> <p>検体一専門—20点</p> <p>静岡県立総合病院 菌田 明広 (054-247-6111) (PHS 8502)</p>
<p>3月8日(土) 12:30~17:40</p> <p>3月9日(日) 9:10~12:30</p> <p>熱海ニューフジヤホテル</p> <p>受講料 2日間 10,000円 1日のみ 6,000円</p> <p>宿泊費 10,000円</p> <p>募集人員 150名</p>	<p>平成25年度 中部圏支部 血液検査研修会 『ワンランク上の血液検査技師を目指して』</p> <p>【1日目】3月8日(土) 12:30~ 受付 13:00~ 開講式、オリエンテーション</p> <p>講演① 『末梢血液像をマスターしよう!』 ~血液像の所見のとり方~ 福岡大学 阿南 建一 技師</p> <p>講演② 『普通染色・特殊染色を綺麗に染めよう』 ~正しい診断は染色から~ 藤枝市立総合病院 小林 千春 技師</p> <p>講演③ 『骨髓像の症例と診断』 長崎市役所福祉保健部 栗山 一孝 先生</p> <p>【2日目】3月9日(日) 9:10~</p> <p>講演④ 『血液検査担当技師におさえてほしい凝固の知識』 東京大学医学部附属病院 金子 誠 先生</p> <p>講演⑤ 『リンパ腫の形態的特徴と 診断における分類と分子病態』 岡山大学 吉野 正 先生</p> <p>12:00~ 閉講式、修了証書授与</p>	<p>研修会問い合わせ</p> <p>三島社会保険病院 大橋 勝春 (055-975-5545)</p> <p>研究班アドレス ketueki_shizuoka@yahoo.co.jp</p> <p>申し込み問い合わせ</p> <p>事務局 栗田 哲至 聖隷浜松病院 検査部 (053-474-2632) FAX 053-474-3388</p>

研修会・講習会の詳細は、開催案内やホームページでご確認下さい

静臨技会員数 2013/12/20 現在
1,502名 日臨技総合情報システムより

求人情報 ☆

(一社) 静岡県臨床衛生検査技師会では、ホームページに求人情報の掲載を行っています。

求人情報掲載の申し込み方法等のお問い合わせ先

〒410-2211 伊豆の国市伊豆長岡 1129
順天堂大学医学部附属静岡病院 検査室 勝又 俊郎 まで。
E-mail : jtd_kensa_tk@yahoo.co.jp TEL : 055-948-3111 (内線 1021)

☆ 会員投稿募集 ☆

明けましておめでとうございます。
技師会では会員の皆様の原稿を募集しています。ジャンル等は問いません。
※採用された方には粗品を進呈いたします。
ご意見・ご要望・情報等もお待ちしております。

渉外広報部 (編集責任者) 松岡敏彦まで t.matsuoka@hmedc.or.jp

静臨技ニュース 12月号 (抜粋カラー版) をホームページに掲載しました。

No.274 平成 25 年 1 月号から掲載してありますので是非ご覧ください。

